

福岡広報 2022-40007

2022年5月23日

梅雨入り目前！宗像大社で冠水時車両ドア開放疑似体験 「水深60cmでクルマのドアは開くのか？」 ～5/28(土)宗像大社駐車場にて～

一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）福岡支部（支部長 内野 伸一）は5月28日（土）、「ツール・ド・ムナカタ2022」開催中の宗像大社（宗像市田島）において、冠水時車両ドア開放疑似体験を実施いたします。

JAF福岡支部では冠水車両のロードサービスを実施した経験から、水害への備えと注意喚起を目的とし、冠水時に車両ドアにどの程度の水圧がかかるのかを疑似体感できる「冠水時車両ドア」を作製いたしました。

水深60cmの冠水状態という前提の仕様になっており、水深60cmの水圧でどの程度車両ドアが開閉できるのか体験いただけます。また当日は交通安全のクイズに答えてもらえる免許証そっくりのカード「子ども安全免許証」も発行します。

JAF福岡支部では今後ともこのような啓発活動を積極的に実施し、梅雨時期にともなう「水害に関するクルマの防災」を啓発してまいります。

JAF冠水時車両ドア開放疑似体験

- 日 時 2022年5月28日（土）
10:00～15:00
- 場 所 宗像大社駐車場（福岡県宗像市田島2331）
- 内 容 冠水時車両ドア開放疑似体験および
子ども安全免許証発行（いずれも無料）
- その他 感染症対策を講じて実施いたします。
期間中（5/28～29）は「道の駅むなかた」や「天然温泉
やまつばさ」でJAFアプリクーポン有。
詳しくは <https://jaf.link/3LxR5Rb> へ。



▲冠水車両ドア開放疑似体験イメージ



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 福岡支部 事業課 担当：佐藤

〒814-8505 福岡県福岡市早良区室見5-12-27

Te l : 092 (841) 7731 (平日 月～金曜日 10:00～17:00)

fukuoka-koho@jaf.or.jp 取材申込フォーム <https://jaf.or.jp/media> ⇒

